

第49回 十日町市民スキー選手権大会(クロスカントリー競技)開催要項

- 主催 十日町市
- 主管 (一社)十日町市スポーツ協会・十日町市スキー協会
- 共催 十日町市PTA連合会
- 後援 十日町新聞社・十日町タイムス社・(株)妻有新聞社・東頸新聞社
- 協力 吉田地区体育協会・(公財)十日町地区交通安全協会吉田支部・十日町市立吉田中学校
- 期日 **令和2年2月9日(日)**
- 会場 **十日町市吉田クロスカントリー競技場**
- 種目

◇個人競技

①中学男子	5 km	②中学女子	3 km
③小学6年男子	3 km	④小学5年男子	3 km
⑤小学6年女子	3 km	⑥小学5年女子	3 km
⑦小学4年男子	2 km	⑧小学3年男子	2 km
⑨小学4年女子	2 km	⑩小学3年女子	2 km
⑪小学2年以下男子	1 km	⑫小学2年以下女子	1 km

◇団体競技(チームスプリント)

①中学男子チームスプリント	2名×1.1km×各3回
②中学女子チームスプリント	2名×1.1km×各3回
③小学男子チームスプリント	2名×1.1km×各2回
④小学女子チームスプリント	2名×1.1km×各2回

9. 日程

7:00	競技役員集合完了
7:30	選手受付(ビブ配布)
8:00	チーム代表者会議
8:30	開会式
9:30	競技開始
16:00	閉会式

【前日の日程等】

- 9:00 コースオープン
" テント村解放
(ふれあいスポーツセンター裏)
16:00 コースクローズ

- 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則最新版及び本大会申し合わせ事項とする。
- 競技方法 ①個人競技は、**15秒シングルスタート**とし、**クラシカル走法**とする。
②チームスプリント競技は**フリー走法**とし、実施方法は次頁のとおりとする。
- 参加資格 十日町市内の小・中学校に在学し、学校長・所属長又は保護者の許可がある者。
- 表彰 ①個人競技は、1位～3位にメダル、1位～6位に賞状を授与する。
②団体競技は、1位に優勝杯(持ち回り)、1位～6位に賞状を授与する。
- 申し込み ①期限 **令和2年1月24日(金) 17:00**
②方法 エントリーシート(Excel)を当協会ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力の上、**メールにて提出**すること。**メール不可の場合のみ、郵送(紙ベース)**で受付を行う(FAX不可)。
【ホームページ】<http://tokamachi-ski.net>
③申込先 【メール】sat@tokamachi-ski.net
【郵送】下記「問合せ先」の住所
- 抽選 スタート順の抽選(ドロー)は、各チームランキングにより本大会の主管において厳正に実施する。
- 参加料 **個人競技:1人1,000円** **団体競技:1チーム1,000円**
※スポーツ傷害保険料を含む。 **※いかなる場合も返金はしない。**
※やむを得ない場合を除き、振込により下記に納入すること。振込手数料は申込者負担とする。
【振込先】十日町農業協同組合吉田支店(普通)0002270 十日町市スキー協会 会長 小山勇蔵
- その他 ①競技中における事故等について、主催側で応急処置は行うが、その後の責任は一切負わない。ただし、スポーツ傷害保険及び県小中学校PTA活動保障制度は適用する。
②前年度の団体競技優勝チームは、当日、優勝杯の返還をすること。
③各所属等において、**1名以上**の競技役員協力者を選出すること。(エントリーシートに記載)
※競技役員員の集合時刻については、**上記9**を参照。(昼食支給)
④駐車場の混雑が予想されるため、乗合せ等による来場及び移動車両の軽減に努めること。なお、駐車の際は、係員等の指示に従うこと。
⑤各種目競技時間及び各所属ビブ配布一覧表を、大会1週間前に当協会ホームページに掲載する(予定)。
⑥競技中の様子をインターネット上で映像配信する予定である。このことについて本大会に申し込んだ時点で承諾したものとみなすため、各団体等において十分に周知徹底すること。

問合せ先 〒948-0101 十日町市稲葉430番地2 (株)児玉建設内 十日町市スキー協会ノルディック部レースオフィス事務局

【メール】sat@tokamachi-ski.net

【担当】ノルディック部企画運営部長 児玉義昭(090-3757-1248)
ノルディック部事務局長 丸山 剛(090-1663-7294)

団体競技（チームスプリント）について

1 基本的事項

- (1) 本内容を熟読し、ルール遵守の上、事故防止に努め楽しく競技をすること。
- (2) 当種目は、十日町市民スキー選手権大会のオリジナルルールで行う。
- (3) チーム編成やオーダー等については、ある程度柔軟に対応する。なお、必要に応じてチーム代表者会議で承認を得る。

2 コース

中学生及び小学生ともに、Bコースブリッジ下を通過し最後の下り坂を下る 1.1 km コースとする。

3 競技方法

- (1) カテゴリにより、「選手数×距離×周回」の方式で実施する（詳細は次のとおり）。

中学生	2名×1.1km×各3回 (B i b 色)	1走 ⇒ 2走 ⇒ 1走 ⇒ 2走 ⇒ 1走 ⇒ <u>2走【Finish】</u> (赤) (緑) (赤) (緑) (赤) (緑)
小学生	2名×1.1km×各2回 (B i b 色)	1走 ⇒ 2走 ⇒ 1走 ⇒ <u>2走【Finish】</u> (赤) (緑) (赤) (緑)

- (2) スタート方法は、前頁記載の4カテゴリ別に一斉スタートとする。スタート順は前回大会の成績順とする。前回大会のエントリーがないチームは、後方からのスタートとする。
- (3) 走者は、一度滑ったのち、次の走順が来るまでに自身のスキー板にブラシをかけるなどの手入れをすることができる。ただし、必ず選手自らが行わなければならない。
- (4) 原則として、競技中にスキー板をはき替えることは認めない。ただし、転倒によるスキー板の破損等の場合は、この限りではない。
- (5) 各チーム1名のみサポート要員をつけ、着替えや防寒対策又はマッサージ等を行うことができる。ただし、上記(3)のとおり、スキー板の手入れは認めない。
- (6) 走法は「フリー走法」とする。

4 申込みについて

- (1) 前頁記載のエントリーシート(Excel)に、個人競技と併せて必要事項を入力の上、電子データで申し込みをすること。
- (2) 「チーム名」は、申し込みの際に必須入力とし、全角10字以内とする。
- (3) 出場メンバー及びオーダーについては、大会当日に所定用紙にて提出すること（チーム代表者会議で周知）。なお、やむを得ない場合に限り男女混成でのエントリーを可能とするが、その場合は男子チームとしての取扱いとする。
- (4) 小学生チームのエントリーについては、1学校又は1団体につき男女とも各3チームを上限とする。なお、異なる所属間でのチーム編成は、一切認めない。